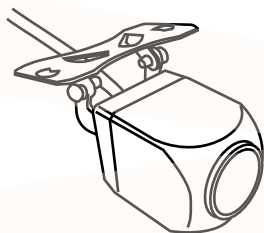
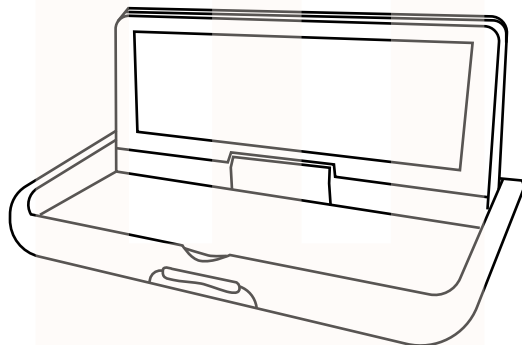


THANKO

型番 :SDRODWRC

取扱説明書

version1.0 y



付属品・各部名称	2
ドライブレコーダーの設置	3
バックカメラの取付	3
シガーケーブルを接続する	4
microSD カードのセット	4
電源のオンオフ	5
初期設定	6
使い方	7
メインメニュー・各種設定について	7
駐車監視モード・モニター画面	8
カメラの切替	8
動画・静止画の撮影	9
ドライブレコーダーでデータ再生	9
データ再生画面操作方法	10
パソコンでデータ再生	11
データ操作について	12
トラブルシューティング	13
仕様・注意事項	14
サポートのご案内	15

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくご使用いただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してご利用ください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

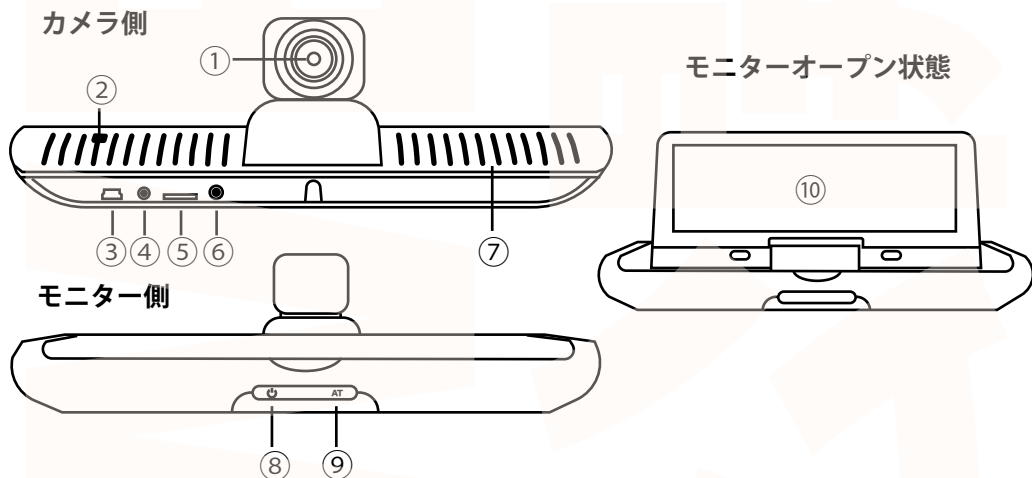
保証期間：購入日より 12 ヶ月

付属品



- ① ドライブレコーダー本体
- ② バックカメラ (600cm)
- ③ バックカメラ固定テープ
- ④ 固定ネジ 2本
- ⑤ シガーケーブル (300cm)

各部名称



- ① カメラ
- ② リセットボタン
- ③ シガーケーブル差込口
- ④ バックカメラ差込口
- ⑤ microSD カードスロット
- ⑥ 使用しません
- ⑦ スピーカー
- ⑧ 電源ボタン
- ⑨ 開閉ボタン
- ⑩ タッチパネルモニター

ドライブレコーダーの設置

⚠ 警告



ドライブレコーダーはドライバーの視界を遮る場所に置かない。車両の前方 2m の位置にある直径 30 cm、高さ 1 m の柱が直接見える事が法律で義務付けられています。これを遮るように設置することは法律で禁じられています。



エアバッグの動作に影響を及ぼさないような場所に設置する。

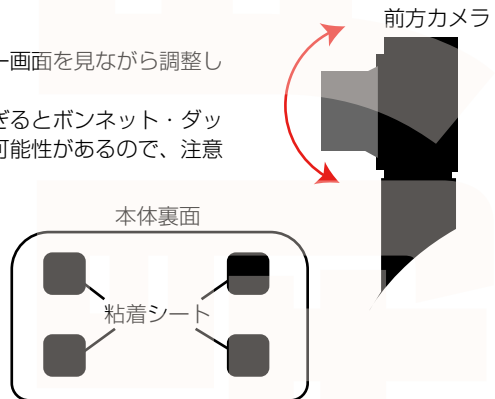
■本体の設置

車のダッシュボードに設置します。

前方カメラ位置の調整は電源を入れた後、モニター画面を見ながら調整してください。

前方カメラは角度の調整ができます。下を向けすぎるとボンネット・ダッシュボードが映り込み、下部が撮影できなくなる可能性があるため、注意してください。

設置場所が決まったら、本体裏面の粘着シートについている保護シートを剥がし、本体を固定します。運転中、動作中に動いたり落下しないようにしっかり固定されているか確認してください。



バックカメラの取付

※バックカメラの配線を車内に埋め込みなどをする際は、事前に必ずドラレコ本体とバックカメラが正しく動作するか予め確認を行ってから配線の設置を行ってください。

①バックカメラを付属のネジ、もしくはシールを使って固定します。設置場所の汚れなどをふき取り、両面テープでカメラを取りつけます。(ネジの場合は車体に穴があきますのでご注意ください)

②画面を確認し、台座部分をペンチ(別売)や手などで曲げて角度を調整して下さい。

バックカメラは鏡面で映り(撮影データも鏡面のままです)台座を下にした場合は天地が逆となります。

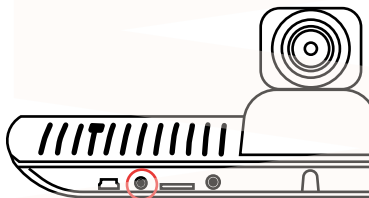
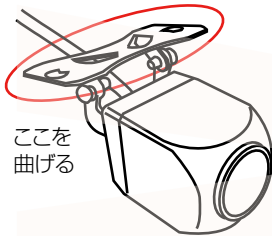
③バックカメラの赤いケーブルについて

◇赤いケーブルを車側のリバース信号に接続する
ギアをバックに入れると後方カメラへの切替・バック時のアシスタントガイド線が自動で表示されます(車の接続方法、車側の仕様についてはサポート外となります)

◇ケーブルを接続しない場合

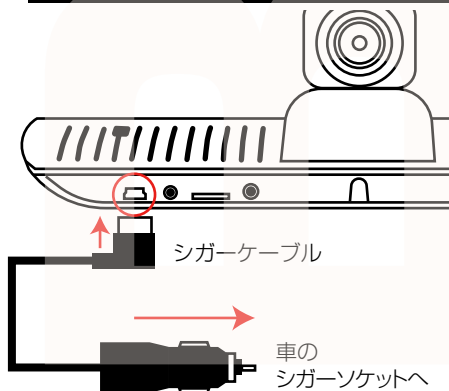
手動で画面の切替を行うことで、バックカメラの映像を表示できます。

④ドライブレコーダー本体上部にあるバックカメラ差込口に端子を差し込みます。



バックカメラのケーブルを差し込む

シガーケーブルを接続する



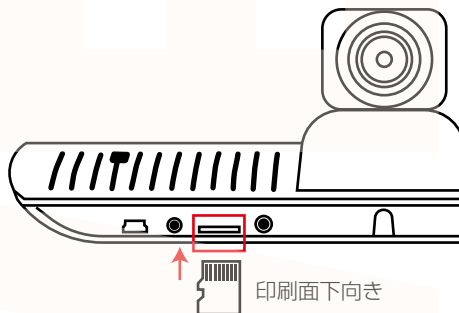
車のエンジンをかける前に、カメラ本体のシガーケーブル差込口に付属のシガーケーブルを差し込みます。シガーアダプタ側を車のシガーソケットに差し込みます。

内蔵バッテリーの充電残量が完全に無くなったり残量が少ないと、起動してもすぐ電源オフになります。その場合は、電源が落ちたままの状態ですら30分～1時間ほどシガーソケットに接続したままにして内蔵バッテリーに充電をしてください。

保護シールを外す

前方カメラ・バックカメラのカメラ部、モニターに保護シールがついていますので外してください。

microSD カードのセット



カードの印刷面が下側になるように、カード挿入口にセットします。カチッと音がするまで爪先で押し込んでください。

カードを抜く時は、カードを爪先で少し押し込むとカードが出てきますので、掴んで抜いてください。

カードの着脱は必ず電源 OFF にして行ってください。

※初めてご使用の際は、本体で microSD カードをフォーマット（初期化）を行ってからご利用ください。

- ・ microSD カードは Class 10 以上を推奨します。Class 10 未満の場合、正常に録画できない場合があります。
- ・ 容量の少ない（16GB 等） microSD カードを使用しないでください。少ない microSD カードを使用した場合、短時間しか録画できません。またロックされたファイルが増える事で、ループ撮影ができず撮影が止まってしまう場合があります。
- ・ microSD カード以外の物は挿入しないでください。
- ・ カードの向きに注意してください。またカードの金属端子部分には触れないでください。

動作環境温度を超える駐車の場合は、カードを抜いてください。熱により故障のおそれがあります。

・ microSD カードは、本体温度の変化が著しい場所で使用した場合、正常に動作しない場合があります。

※ドライブレコーダーの記録用 microSD カードはとても過酷な条件で働いています。1～2カ月に1回初期化、フォーマットが必要です。

電源のオンオフ

はじめて使用する時は、ドラレコ本体の充電を十分に行ってからご使用ください。充電量が十分でない場合電源がオンにならなかったり、駐車監視モードが使用できないことがあります。

■電源を入れる

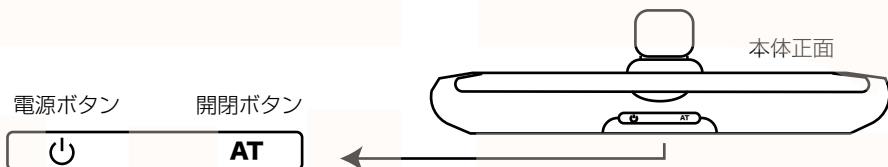
microSD カードが本体に入っている状態で車のエンジンをかけると、自動的に電源がオンになり録画を開始します。

また電源がオフの状態では、本体正面の電源ボタンを押すと電源がオンになり録画を開始します。

■電源を切る

電源がオンの状態でエンジンを停止すると、5 秒後に電源がオフになります。

電源がオンの状態で、本体正面の電源ボタンを長押しすると電源がオフになります。



■モニターを立ち上げる

本体正面の開閉ボタンを長押しするとモニターが開きます。

モニターが立ち上がっている状態で、本体正面の開閉ボタンを押すとモニターが閉じます。

※ボタンを押す場合は途中で止める事はできません。

手でモニターを開けたり閉じたりすることもできます。

※モニターが閉じた状態でも録画は継続されています。

■画面表示を消す

本体正面の電源ボタンを短く 1 回押すと、モニター画面には車のイラストと日時表示のみになります。もう一度短く 1 回押すと、モニター画面は何も表示しないスリープモードになります。

電源ボタンを短く 1 回押す毎に画面が変わります。

【通常画面】→【日時・イラストのみ】→【スリープ】→【通常画面】…

※録画中の場合、画面が消えても録画は継続しています。

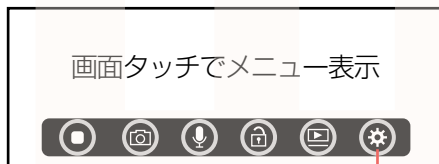
再度モニター画面を表示するには、モニターにタッチしてください。

【日時・イラストのみ】の場合は 1 回タッチ、【スリープ】の場合は 2 回タッチすると通常画面に戻ります。長押しすると電源オフになるのでご注意ください。

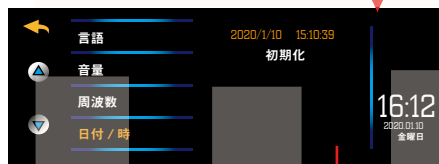
初期設定

車のエンジンをかけると、本製品の電源が入り自動的に録画が開始されます（画面左上に●が点滅します）
※録画が始まらない場合は「トラブルシューティング」の項目をご確認ください。※最初にお使いになる時は、内蔵バッテリー充電のため、電源が入るのに時間がかかる場合があります。




本製品は電源ボタン以外は、全てタッチパネルの操作となります。



設定画面へ




■日時の設定

- ①画面をタッチし、一番左側の  をタッチして撮影を停止します。
- ②一番右の  タッチします。
- ③左にある  をタッチすると項目が切り変わります。
- ④【日付 / 時】が表示されたら文字をタッチします。タッチした文字がオレンジに変わり、メニューの右に日時が表示されます。
- ⑤日時をタッチします。【初期化】文字の下に日時変更の画面が表示されます。
- ⑥年の背景がオレンジになり、選択状態となります。下のパネルの▲▼をタッチして、現在の年に合わせたら、下のパネルの【OK】をタッチします。
- ⑦月の背景がオレンジになり、選択状態になります。年と同様に数値を変更し、【OK】をタッチしていくのを繰り返し、年月日、時間の設定を行って下さい。
- ⑧秒設定の後【OK】を押すと、一つ前の画面に戻ります。以上で日時設定は終了です。

■G センサーの設定

衝撃を受けた時に自動的に録画データをロック（上書きされないように保護する）機能の設定を行います。

- ①左にある  をタッチし【G センサー】を表示させます。
- ②【G センサー】の文字をタッチするとオレンジ色に変わり、右に「オフ・大・中・小」が表示されます。オフ…ロックしない 大・中・小…センサーの感度の設定です。文字をタッチするとオレンジ色に変わります。大になるほど少しの衝撃でも感知するようになります。**頻繁に衝撃を感知するとすぐにmicroSDカードがロックデータでいっぱいになる可能性があります。最初で中で設定し、状況を見て設定を変えてください。**
- ③左上の黄色い矢印をタッチすると、元のモニター画面に戻ります。以上でGセンサーの設定は終了です。

データのロックは手動で行うこともできます。使用方法は次ページ【メインメニュー】を確認してください。

■データロック（データの保護）について

通常 microSD カードの容量がいっぱいになると、古いデータから上書きして録画を続けます。本製品には G センサーが搭載されており、車が衝撃を感知すると録画中のデータが上書きされないようにロックがかかります。また録画中に【ロック】アイコンをタッチすることで、タッチしたところからプラスして 1 分間ロックされた録画データを作成します。

再生画面で後からデータをロックしたり、ロックを外す事ができます。

（※ 1OP データ再生画面操作方法を参照）

使い方

「初期設定」の内容を変更していただければ準備は終了です。車のエンジンを入れれば、自動的に本製品の電源がオンになり録画が開始されます。

車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にオフになります。

本製品には色々な機能や、細かい設定が可能となっています。初期設定の内容だけで、ドライブレコーダとしてのご利用が可能です。必要に合わせ設定を変えてご利用ください。

メインメニュー

画面をタッチするとメインメニューが表示されます。



①動画撮影…動画撮影のオンオフ

②静止画撮影…静止画を1枚撮影します

③マイクオンオフ…動画と音声を録画するオンオフ

④データのロック…録画中のデータを保護（ロック）します。録画中のみ操作できます。

⑤再生…撮影したデータを再生します

⑥設定…各種設定を行います

※メニュー表示後操作を行わないと10秒後にメニューが非表示になります。

各種設定について

⚙️をタッチすると様々な設定を行う設定画面に移ります。

■撮影解像度…録画する画像のサイズを選択します。1080P(1920×1080)/720P(1280×720)

■録画ファイル…1ファイルの長さを設定します。1分/3分/5分から選択します。

■夜景モード…暗い場所でも映像を見る事ができる機能です。オン/オフから選択します。

■露出調整…映像の明るさを調整します。-2(暗い)/-1/0/1/2(明るい)から選択します。

■パネル輝度自動調整…モニター画面の明るさを自動か手動かを設定します。オンにすると自動的にモニターの明るさが調整されます。オフにするとモニター画面に調整バーが表示されますので、お好みの明るさに調整することができます。

■Gセンサー…前ページ【Gセンサーの設定】をご参照ください。

■パーキングモード…駐車時に衝撃を感知すると、自動的に録画を行う駐車監視モードのオンオフ設定をおこないます。次ページ【駐車監視モード】を参照してください。

■スクリーンセ이버…画面消灯のオンオフを設定します。オフ/1分/3分から選択します。1分、3分は設定した時間になると自動的にモニター画面が消灯します。画面が消灯しても、録画は継続されます。※電源ボタンを押す事で、画面表示のオンオフが可能です。※オフの場合モニター画面は常時点灯します。

■言語…メニュー表示の言語設定を行います。

■音量…操作音の音量設定を行います。オフ/大/中/小から選択します

■周波数…50HZ(東日本)60HZ(西日本)で設定してください。

■日付/時…ドライブレコーダーの日時を設定します。前ページ【日時の設定】を参照してください。

■SDカードをフォーマットします…microSDカードをフォーマット(初期化)します。

■システムを初期化します…各種設定を工場出荷状態に戻します。

■ファームウェアのバージョン…ドライブレコーダーのファームウェアのバージョンです。

駐車監視モード

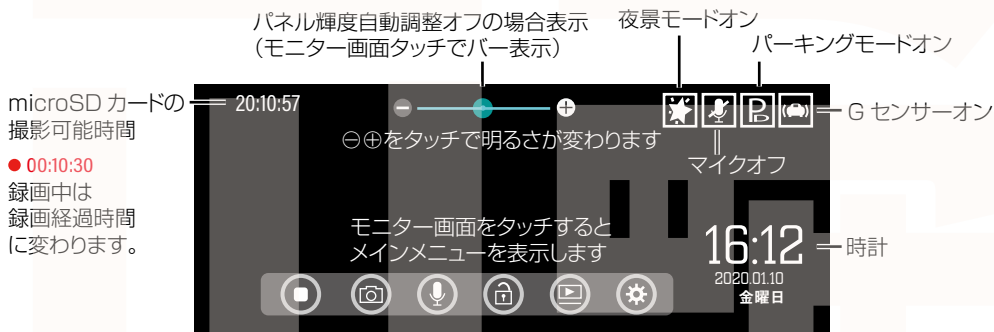
エンジンを切り、本体がオフになった状態で衝撃を感知すると、約 30 秒間録画し、待機状態にもどります。

※常に待機状態になっているため、バッテリー残量によっては録画されない場合もありますのでご了承ください。

※撮影されたデータは自動的にロックされます。衝撃感知の感度は G センサーと同じです。

※駐車監視モードに設定後、約 25 秒以内に再度エンジンをかけるなどで電源がオンになったとき、駐車監視状態が続いている場合があります。(録画が自動的ににはじまりません) その場合は、録画アイコンをタッチして録画開始してください。

モニター画面



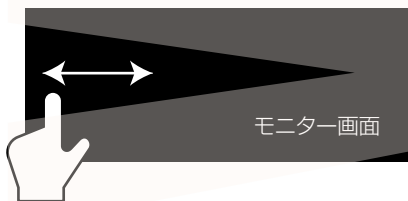
カメラの切替



本製品のカメラは、モニターに表示されている範囲よりも上下に余分に撮影しています。



モニター画面上で指を上下にスライドさせると画面が移動し、隠れている部分を見ることが出来ます。



■バックカメラの映像を表示させる

モニター画面上で指を左右どちらかにスライドさせると画面がフロントカメラ→バックカメラに切り替わります。再度フロントカメラを表示する場合は、指を左右どちらかにスライドしてください。

動画・静止画の撮影



①

②

①のボタンを押すと動画撮影のスタート・ストップができます。動画撮影をスタートすると①の■が赤に変わります。再度タッチすると撮影がストップします。

②のボタンを押すと静止画を 1 枚撮影します。

ドライブレコーダーでデータ再生



再生ボタン

再生ボタンをタッチするとファイル一覧が表示されます。左のアイコンをタッチすることで撮影したデータ一覧を切り替えることができます。

選択するとアイコンがブルーに変わります

ページ数

動画の撮影時間

[1/3]

[00:00:50]

本体カメラの撮影データ一覧



FILE200114-104945-000001F

バックカメラの撮影データ一覧



FILE200114-105017-000002F

ロックされた本体カメラの撮影データ一覧



FILE200114-150136-000007F

ロックされたバックカメラの撮影データ一覧



FILE200114-155247-000008F

静止画データ一覧



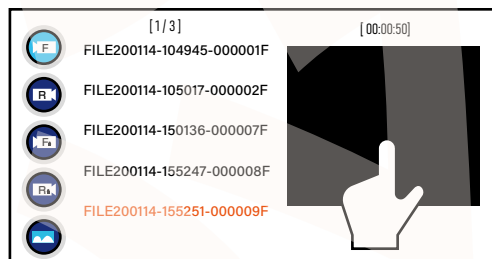
FILE200114-155251-000009F

選択すると文字がオレンジに変わります

選択したデータ画像が表示されます

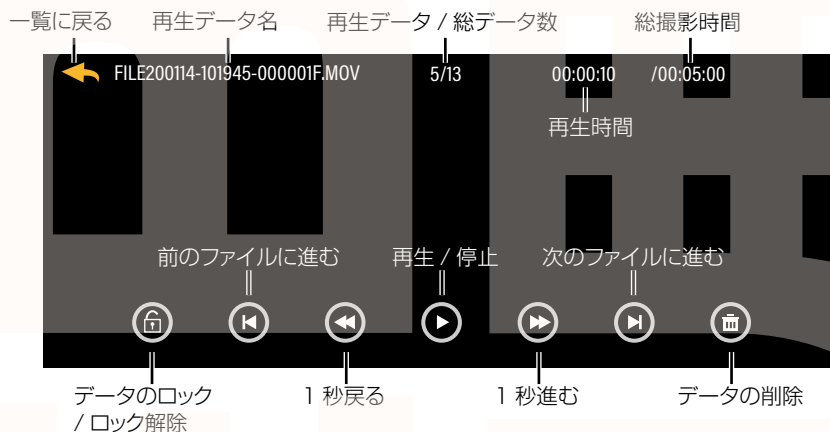





モニター画面上で指を上下にスライドさせると次ページ、前ページ一覧の表示ができます。





画像をタッチすると再生が開始します。

データ再生画面操作方法



再生中のデータは後から上書きしないように【データのロック】をすることができます。再生画面の一番左の  をタッチして「はい」を押すとデータがロックされます。ロックされたデータは再生画面一番右の  をタッチしても削除できません。再度  をタッチするとロックが解除され、削除できるようになります。

■ロックされたデータの削除

すでにロックされているデータを削除する場合、再生画面で一番左の  をタッチしてロックを解除してから一番右の  をタッチして削除してください。

パソコンでデータ再生

◆パソコンにカードを読み込む

撮影したデータをパソコンで見るには、microSD カードを本体から抜き、カードリーダー（別売）などでパソコンに読み込ませます。

○Windows7 以下の場合

スタートボタン→コンピューターをクリックします。

○Windows8 の場合

アプリ一覧→PC をクリックします。

「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

○Windows10 の場合

スタートメニュー→エクスプローラー→デバイスとドライブでドライブをダブルクリックします。

◆フォルダ構成について

- ・ Event…使用しません
- ・ Lock…ロックされたデータが保存されています
- ・ Photo…静止画データが保存されています
- ・ Share…使用しません
- ・ Video…動画データが保存されています。

各フォルダ内の【F】フォルダには本体カメラのデータ【R】フォルダにはバックカメラのデータが保存されています。

◆再生について

ファイルをダブルクリックすると自動的に動画の再生が始まります。

出力した動画がご使用のパソコンでうまく再生されない場合は以下の動画再生ソフトをお試しください。

弊社では Codec のインストール不要な、GOM Player での再生を推奨しております。

正常に再生されない場合は「GOM Player」（無料）をインストールして動画の再生をご確認ください。

<http://www.gomplayer.jp/player/>

※GOM Player の使用方法や動画再生ソフトに関するお問い合わせなどは弊社サポート外となります。再生方法など詳しい使用方法はご案内しておりませんので、検索などをしてご確認ください。

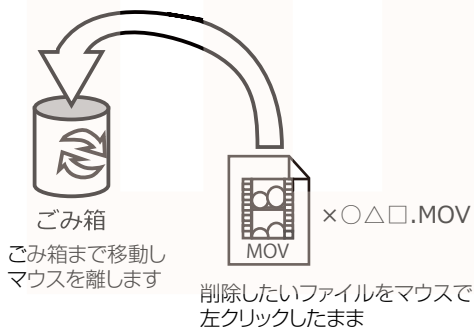
データ操作について

○撮影したデータのコピー

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記の様に保存したい場所へ（この例ではドキュメントフォルダ）ドラッグしてコピーをしてください。



○撮影したデータの削除

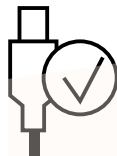


データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。

撮影したデータを再生中の場合は、削除をする事ができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。ロックされたデータを個別に消去することが可能です。

○本体をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている（画面右下の時間表示の左側に表示されます）「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。



メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「Device」の取り出しの文字をクリックしてください。しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後に、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。

トラブルシューティング

Q: microSD カードをセットしなくても使用できますか？

A: 設定も含め操作に問題ございますので、必ず microSD カードをセットしてからご利用ください。

Q: 車のエンジンを入れても電源が入りません。電源が入ってもすぐ電源が落ちます。液晶モニターが正常に表示されません。

A: 内蔵の充電池が完全に無くなっている可能性があります。電源が落ちたままの状態が結構ですので、30分ほどシガーソケットに接続したままにして充電を行ってください。そのあとに電源を入れ直して正常に動作するかご確認ください。

Q: 使用する度に、日付や時刻、設定した項目がリセット（ご購入時の状態）されます。

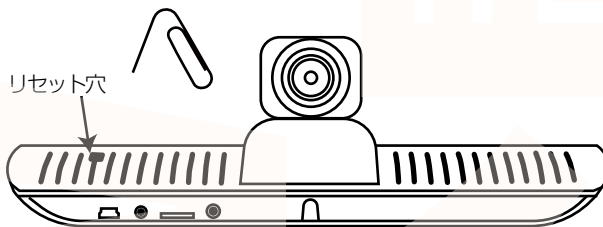
A: 内蔵の充電池が完全に無くなると、設定した項目がリセットされます。再度設定を行ってご利用ください。（パーキングモードを使用時、録画回数が多いと内蔵の充電池が早く減ってしまう場合がございます。頻繁にリセットされてしまう場合は、設定を切ってください。）

Q: カードエラーと表示されます。

A: microSD カードに問題が起きております。新しい microSD カードをご用意いただき、交換してご利用ください。（32GB 以上 class10 推奨）

Q: 電源は入りますが、どのボタンを押しても反応せず、何も操作ができません。

A: 誤動作により、何も操作できない状況になっている可能性があります。先の尖ったクリップなどをご用意いただき、リセット穴に差し込んでください。電源が強制的に遮断されリセットされます（設定した項目は消えません）



仕様

本体カメラ

サイズ	幅 238×高さ 100×奥行 120(mm)、596g
電源	12V～40V 対応、シガーソケットより給電 バッテリ内蔵 2000mAh
付属品	本体、シガーケーブル(300cm)、バックカメラ(600cm)、バックカメラ固定テープ、固定ネジ2本、日本語説明書
液晶サイズ	7.84 インチカラー LED
画角	145 度
記録メディア	microSD カード(～128GB Class10 推奨)
記録ファイル	動画:MOV 形式 1920×1080/1280×720 27fps 静止画:jpg 形式
撮影時間	128GB の microSD カード使用約 25 時間(※状況により異なります)
待機時間	パーキングモード待機時間 約 24 時間
画素数	200 万画素
コーデック	H.264
マイク・スピーカー	内蔵
G ショックセンサー	内蔵
赤外線 LED	なし

バックカメラ

サイズ	幅 22×高さ 22×奥行 32(mm)、93g
電源	ドライブレコーダー本体より給電
付属品	バックカメラ(600cm)、固定シール、固定ネジ(2本)
画角	135 度
解像度	1280×720 25fps
防水性能	IP67 (カメラ・ケーブル部のみ)



ご注意

操作を行う場合は、車を停止後に行ってください。
車に取り付けをする前に、本体とバックカメラの動作確認をしてください。

- ・ microSD カードは付属いたしません。
※ドライブレコーダーの記録用SDカードははたとも過酷な条件で動いています。1～2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。
- ・ カードエラーが表示された場合は、microSDカードに問題が起きております。別のmicroSDカードをご用意いただき、交換してご利用ください。
(microSD カードは消耗品となります)
- ・ 使用の際は、必ず正常に動作しているかご確認の上ご利用をお願い致します。
- ・ ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。状況によっては記録されない場合があります。
- ・ シガーソケットから給電をしながらのご利用をお願い致します。USB での動作、シガーケーブルを改造してのご利用はサポート外となります。
- ・ バックカメラのみ防水仕様となっております。本体モニター等は防水ではありません。水で濡らさないようにしてください。
- ・ 分解や改造をしないでください。
- ・ 本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。
- ・ 本製品に熱や異音、異臭などの異常が認められた場合は直ちにご使用を止め、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- ・ 本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。

サポートのご案内

◆修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応させていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください。(お届け日より 1 週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付頂けます。

弊社ウェブサイトにて新しいマニュアルを公開している場合がございます。(PC サイトのみ)
<https://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&A ページに記載している場合がございます。
<https://www.thanko.jp/support/qa.html>

◆メールでのお問合せ

お客様のお名前、商品名、お問合せ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡下さい。(マイクロソフト、Yahoo、携帯メールアドレスでは返信できない場合があります)
support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコーカスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4階

TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329

(月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

販売元 **THANKO**

101-0021 東京都千代田区外神田 4-9-8
神田石川ビル4F サンコー株式会社

TEL : 03-3526-4328
FAX : 03-3526-4329